

# 12月 はせやまの風

舞鶴市立新舞鶴小学校だより

令和3年 11月 30日発行

白糸中学校校区「目指す子ども像」  
自ら学ぶ子・人とつながる子  
心も体も鍛える子・ふるさとを愛する子  
<http://shinmaizuru.maizuru.ed.jp>



## 自分も周りの人も大切に



山々も晩秋の色合いを見せ、いよいよ冬本番が間近に迫っていることを思わせる日が多くなってきました。それでも休み時間には、運動場へ繰り出してドッジボールをしたり、体育館や夢広場で縄跳びをしたりする元気な子どもたちの姿をたくさん見ることができます。

11月14日(日)の校内笑顔音楽会。保護者の皆様に子どもたちの歌声を聞いていただくのは2年ぶりです。新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、一家庭一人とさせていただきますが、多くの保護者の皆様にご参観いただき、ありがとうございます。一学年だけが入り、一人一人の間隔をあけ、発表を行いました。向かい合って聴いていただくお家の方との距離がいつもより近く、発表前にはちょっぴり照れくさそうな子もいましたが、曲が始まると堂々とした態度で歌ったり演奏したりしていました。マスクで満面の「笑顔」を見ていただくことはできませんでしたが、歌声から「笑顔」を感じていただければうれしいです。

新型コロナウイルス感染症が落ち着いている今、感染防止対策を取りながら、子どもたちが力をつけ、それを発揮できる行事に取り組んでいます。11月18日には6年生の修学旅行、25日には2年生が1年生を招待して行う「はせやま秋祭り」、そして29日には「なかよし班手作り遊び大会」など、それぞれが今できることを考えて計画を立て、熱心に取り組んでいます。子どもたちが生き生きと活動する姿、取り組みが終わった後の達成感を感じている顔を見ることができ、仲間とともに活動することの大切さを改めて感じます。



11月22日から人権旬間の取り組みを始めています。自分のことを大切にするのはもちろん、周りの人も大切にしようとして人権集会で子どもたちに話しました。自分の好きなこと、がんばれることを見つけて自分なりにがんばると自己肯定感が高まります。すると周りの人にも温かく接する気持ちが生まれます。温かい空気で包み込まれる環境を作っていきたいと思います。人は十人十色、それぞれの個性があります。自分には当たり前なことでも、相手にとっては大変なこともあります。お互いに相手を思いやるやさしさを持ちたいと思います。相手の人権、心や体を傷つけることは許しません。一人一人が素敵な存在です。大切に育てていきます。保護者の皆様、地域の皆様にも、変わらず子どもたちを温かく包み込んでいただきますようお願いします。

2学期もあと1か月足らず。それぞれの学級では2学期のまとめに入ってきます。2学期の学びを振り返る大切な時期です。一方、気温が下がり、体調を崩しがちな時期でもあります。生活リズムを整え、子どもたちが健康でいられますようお願いします。 校長 小森 昌子

.....



### このマーク、気にされていますか？

ゲームには左のマークがついています。対象年齢が表されていますが、子どもたちの中には、対象年齢以上のゲームをしている子も多いようです。ゲームの中での子どもたちの乱暴な言葉遣いが学校生活の中でも聞かれ、指導をしています。子どもたちがゲームをしている場面を見ていただき、おうちでも話をしていただけませんか。